

穀物ソリューション・カンパニー
SHOWA
昭和産業

株主優待 割当基準日3月末日

自社家庭用商品 詰め合わせ

1,000円相当 —— (100株以上)
3,000円相当 —— (200株以上)
5,000円相当 —— (1,000株以上)

200株以上 3,000円相当の例

DATA (2023年3月末日現在)

- 設立: 1936年2月
- 資本金: 14,293百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 33,985千株
- 従業員数: 2,863人

お問い合わせ先
〒101-8521
東京都千代田区内神田2-2-1
昭和産業(株) 企画部
コーポレート・コミュニケーション室
TEL.03-3257-2011 (代表)
<https://www.showa-sangyo.co.jp/>

日本の食を支える「穀物ソリューション・カンパニー」

当社は1936年の創立以来、大地の恵みである小麦、大豆、菜種、トウモロコシなどの穀物を小麦粉、プレミックス、植物油、糖化製品などに加工し、多くのお客さまにお届けしてきました。「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」というグループ経営理念のもと、多種多量の穀物を取り扱う当社独自のビジネスモデルにより、「穀物ソリューション・カンパニー」として食の課題と向き合い、食の安全・安心、安定供給に努めています。今後、ますます高まる「食」への期待にお応えし、全てのお客さまに安全で高品質な製品をお届けします。



【企業CM】 そとと、SHOWA ずっと、SHOWA篇

穀物の持つ無限の可能性を追求し続ける、日本では他に類を見ないユニークな食品メーカーであること。その特長を表現した企業CMで「食の幸せが皆に行き渡るよう(そとと)陰で支えている」「日本中の食卓を穀物の力で(ずっと)支えている」という当社の食品メーカーとしての役割、存在意義を分かりやすくお伝えしています。

こちらからぜひご覧ください

投資家の皆さまへ

代表取締役社長執行役員 塚越 英行

当社は創立90周年を迎える2025年度のグループの「ありたい姿」を長期ビジョン“SHOWA Next Stage for 2025”として掲げ、その実現に向けて中期経営計画を3次にわたり展開しています。

最終ステージとなる「中期経営計画23-25」では、新たな基本コンセプト【SHOWAの“SHIN-KA”宣言 ～90年、そしてその先へ～】のもと、当社グループの社員一人ひとりが「SHIN-KA」し、穀物のプロ集団として穀物ソリューションを「進化」させ、素材の「真価」を追求しながら、サステナビリティ経営の「深化」にコミットしてまいります。

業績(連結)

決算期	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3(予)
売上高(百万円)	254,017	255,997	287,635	335,053	360,000
経常利益(百万円)	10,160	9,213	6,576	6,525	8,600
1株当たり利益(円)	216.4	319.6	120.6	232.5	164.4
1株当たり配当金(円)	65.0	65.0	60.0	65.0	60.0

(増) 2021年6月14日、1,015千株
※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を採用。同期以降の業績は当基準等適用後の数値
※2024年3月期の予想値は、2023年8月7日の公表値

財務データは基本的に連結(配当金のみ個別)の実績直近4期分を記載しており、予想1期分の数値記載については、各掲載企業の任意となっています。また、1株当たり配当金の「特」は特別配当込み、「記」は記念配当のみであることを指します。業績についての掲載内容は各企業から情報提供を受けて制作したものです。最新の情報についてはご自身でご確認をお願いいたします。

株価
2,993円
2023.8.31 終値

優待品換算金額
1,000円
通期

1株当たり配当金
60.0円
2024.3(予)

配当利回り
2.0%
2024.3(予)

割当基準日
3月末日

市場
東証プライム

NET-IR